

あの手この手で考えて、あの手この手で問題解決！

あの手 この手

2015
12月号



▲ハクセキレイ/ゆとりの森にて
大和の森・公園シリーズ◎⇒4面

あの手この手のマークの間のSはsolution(解決)のSです。

大和市民活動センター[拠点やまと] 第101号 2015年12月10日発行



「ラグビー精神で世界平和」 草柳小学校5年 白土宏志朗さん

今年度の表紙は「やまと国際フレンドクラブ(IFC)」主催の
「やまと国際アートフェスタ」入賞作品を掲載しています。
今号は、先月開催されたばかりの第8回のアートフェスタで
「やまと国際フレンドクラブ賞」を受賞した作品です。

白土宏志朗さんのメッセージ

ぼくは大和ラグビースクールでラグビーをやっています。“One
for All, All for One”-1人はみんなのために、みんなは1人のた
めに。ノーサイドの精神。みんなこのラグビー精神でいれば戦争
は止められて平和な世界になっていくと思ってえがきました。

飛び入り参加も大歓迎！

12/13(日)「まちづくりワークショップ」

まもなく開催の第2回「まちづくりワークショップ」。
今回は、まちづくりの成功事例を3つ聞いてから、
具体的なアイデア出しをしていきます。

大和市での事例のほか、介護イメージの強い福祉施設を、
譲り受けたレコードを聴きながら、ボランティアの淹れた
コーヒーが飲める中高年のカフェにした旭区の取り組みは
視察も絶えず要注目！

12月11日(金)が申込締切日ですが、当日の飛び入り
参加も大歓迎ですので、お気軽にどうぞ！
13:30から勤労福祉会館3Fホールで開催します。

今年もみんなでセンターの大掃除！

12/22(火) 13:00~15:00

例年、年内の最終日に行っていた当センターの大掃除。
今年は少し早めて12月22日(火)の13:00から実施します。

日頃、センターをご利用のみなさんとともに、わいわい
楽しくできればと思います。終了後は、キレイになった
センターでティータイム交流会も。参加できる方は、
ご連絡ください。

なお、年内は12月28日(月)まで。12月29日(火)
~1月3日(日)がお休みで、4日(月)の9時から、
会議室3月利用分の電話受付をします。

補助金を活かして活動を広げよう 大和市平成28年度 市民活動推進補助金 対象事業 募集!

市民活動推進補助金は「大和市新しい公共を創造する市民活動推進基金」を活用した補助金です。「新しい公共」の担い手となる市民活動を支援するもので、下記の2つの区分があります。資金不足に悩んでいる団体の方は、是非、活用を検討してみてください。

- ◆めばえ/上限5万円【団体補助】
活動をこれから始める、または始めたばかりの団体への補助
- ◆はぐくみ/上限20万円【事業補助】
すでに活動をしている団体が、活動を発展させるための補助

- 対象となるのは、下記3つを満たしている事業です。
- ①社会に貢献する非営利の事業
 - ②主な活動場所または活動の拠点が市内にある
 - ③主な受益者が市民である

詳しくは、当センター・市役所市民活動課・各学習センターに配置されている募集要項をご覧ください。

興味がある方・応募したい方は、事前に電話予約のうえ、大和市民活動センターにお越しください。
1月4日(月)～15日(金)〔日曜日を除く〕の9～12時で調整して、**個別に説明・相談会を開催**します。
応募期間も同じで応募場所も同じく当センターです。

電話予約は、大和市民活動センター(TEL 046-260-2586)、もしくは大和市民活動課(TEL 046-260-5103)まで。

なお、応募者による**公開プレゼンテーション**は、3月12日(土)の午後に勤労福祉会館で開催予定です。どなたでも見学できますので、是非お越しください。

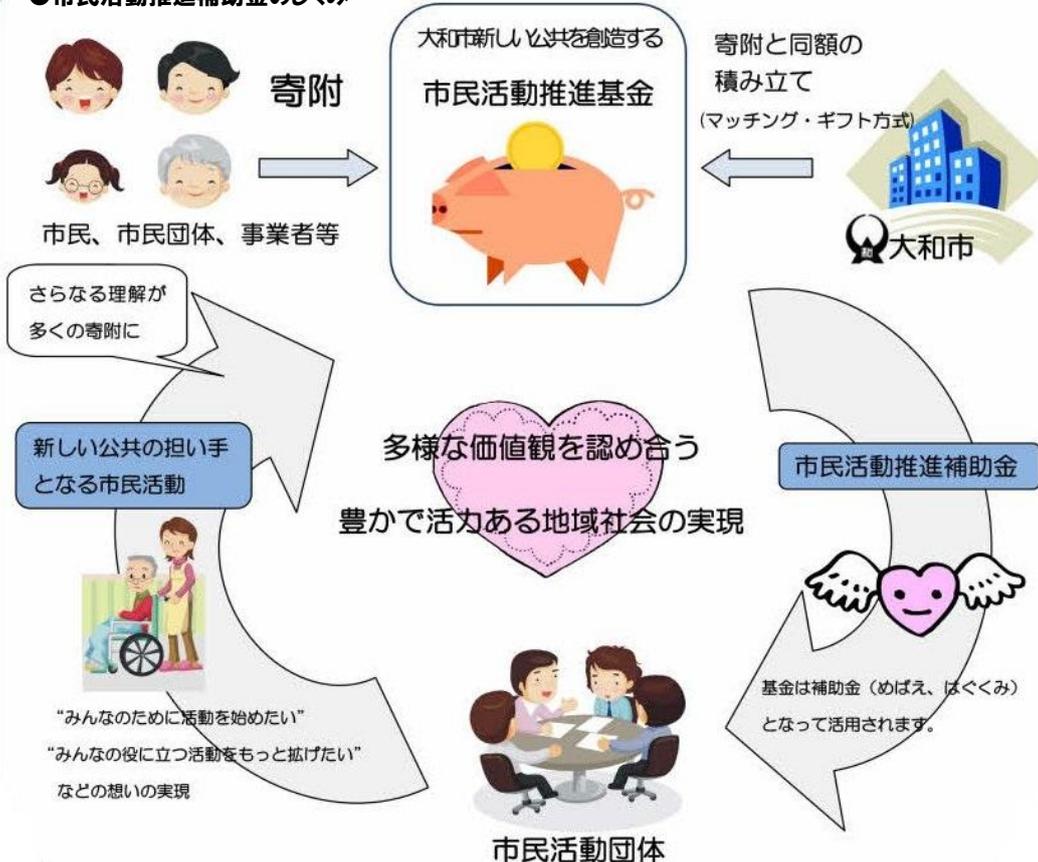
「新しい公共」とは？

「新しい公共」とは、公共的な課題の解決を、行政だけに委ねるのではなく、市民・市民団体・事業者・行政のみなで共有し、知恵を出し合いながら解決していくという考え方です。大和市では平成14年に「新しい公共を創造する市民活動推進条例」が制定され、この理念のもと、平成16年に当センターも設置され、「新しい公共を創造する市民活動推進基金」も設置されました。

「市民活動推進基金」とは？

この基金は、市民からの寄付金と同額を、翌年度に市が100万円を限度に上乗せして積み立てる「マッチング・ギフト方式」を採用した「市民と市の協働による基金」です。平成26年度は20万7568円の寄付をいただき、平成27年3月末現在で253万5113円の基金が積み立てられています。これまで「めばえ」16件、「はぐくみ」31件、総額603万7840円が交付されました。
寄付金は、当センターでも受け付けています。

●市民活動推進補助金のしくみ



●これまでの実績から

今年度は本紙4面でご紹介した「親と子のタッチ研究会」と、外国にルーツを持つ子どもたちの夏休み学習教室「学べ〜る」が、「はぐくみ」の補助金を受けて活動中です。

また「めばえ」「はぐくみ」を経て協働事業として展開している事例もあります。

社会福祉士の会『やまと』は、「めばえ」で3回の認知症サポートのための講習会を開催。翌年にはサポートを広げるために「はぐくみ」を活用して3回の講座に加え、広報リーフレットも作成し配布。その後、市の高齢福祉課との協働事業で「認知症サポーター実践講座」を継続しています(現在2年目)。

プレママ・パパ向け離乳食教室を開催した栄養サポートやまとや、NPO法人かながわ難民定住援助協会、ドラマティックカンパニーyamato50も、「はぐくみ」から協働事業へと活動を広げています。

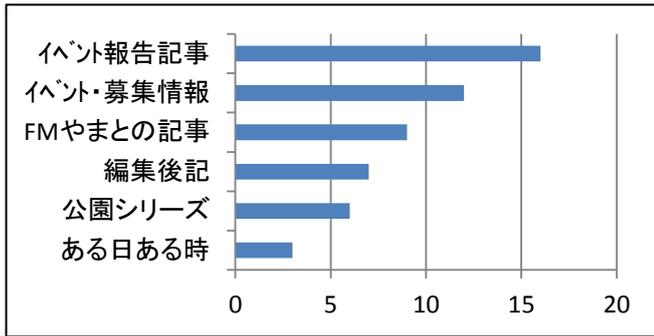
お気軽に！ 定例相談日

- ◆市民活動相談=12月14日(月)・1月11・25日(月)
- ◆ボランティア相談=12月12・26日(土)・1月9日(土)
- ◆パソコン相談=12月10・24日(木)・1月14日(木)

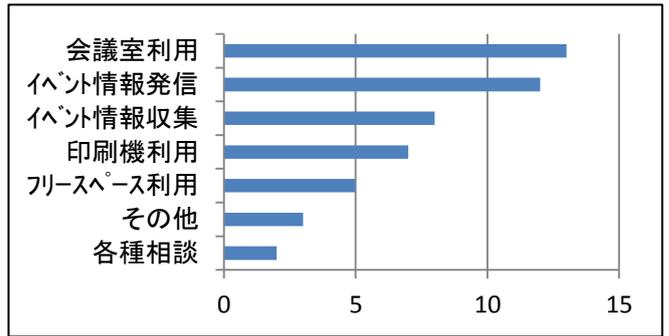
- ※毎月第2・4月曜の10～17時
- ※毎月第2・4土曜の10～17時
- ※毎月第2・4木曜の10～12時

イベントの情報発信・受信にも大きな役割が

「あの手この手」100号記念アンケートの結果から



●よく読む記事・興味ある記事（複数回答／26名）

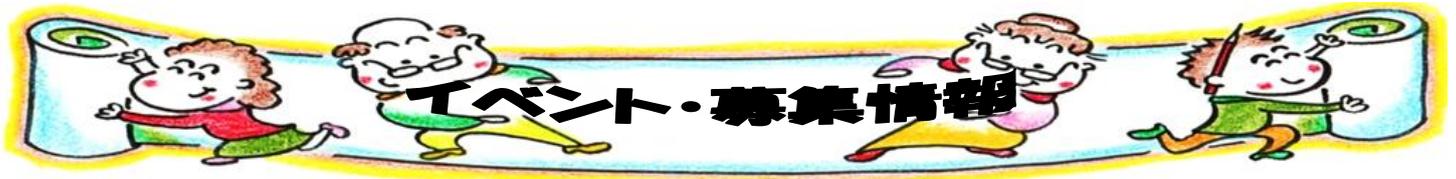


●センターが役立っていること（複数回答／26名）

「あの手この手」や大和市民活動センターについてのご意見をうかがった100号記念アンケート。「よく読む記事・興味ある記事」は、<①イベント報告記事、②イベント・募集情報、③FMやまとの記事>の順番となりました。

「期待する記事」としては、すでにFMやまとの記事自体が登録団体紹介になっていますが、やはり団体紹介への希望が多くありました。他では「市に長く住んでいる人・出身者へ大和についてのインタビュー」「大和の特徴（いいところ・悪いところ）」といった希望も出てきました。とくに前者は、市民活動団体にフォーカスすれば、公園シリーズに続く来年度のシリーズものとして「あり」かもしれませぬ。検討したいと思います。

センターが役立っていることは、<①会議室利用、②イベントなどの情報発信、③イベントなどの情報収集、④印刷機利用>となっており、①④などの設備面だけでなく、②③の情報の受発信などソフト面でも大きな役割を果たしていることがうかがえました。センターへの期待としても「交流の場として横につながる手助けを」「出会いの場として場の提供だけでなく“キュービッド”を」「さらに団体間を結ぶコーディネート」など、ソフト面が多くなりましたが、「カラーコピー機を」「スクリーンが小さく不便」「多目的室は長く座れず使えない」などの設備面の意見もありました。これを受けて、多目的室は、低い椅子を購入・設置することを決定いたしました。



クリスマス・ランチ会

外国人ママと友達になりたいママ募集！

「あなたのためにクリスマスをおしえてください」を話題に、外国人親子と日本人親子によるクリスマス・ランチ会を開催します。外国人親子は事前申込み不要ですが、日本人親子は、事前にお申し込みください。参加費無料、飲み物は準備しますが、お昼ご御飯はご持参ください。お知り合いに外国人親子がいらっしゃいましたら、是非お誘いください。

日時：12月16日（水）11:30～15:00
会場：瀬谷区地域子育て支援拠点「にこてらす」（せやまる・ふれあい館1階）
※横浜市瀬谷区二ツ橋469 ミツ境駅より徒歩15分
問合せ：TEL 045-391-8316
MAIL info@nico-t.jp

フェアトレードによるインドの物産展示即売会

現地女性たちによる洋服や工芸品多数！

チームピースチャレンジャーは、インドのブッダガヤという村で、貧困や栄養失調に苦しんでいる子どもたちや女性たちをサポートしています。その活動の一環として、現地の女性たちが手紡ぎ手織りした布を使ったオールハンドメイドの洋服、伝統の刺繍製品、手工芸品などの展示即売会を開催します。当日は、南インド直送のコーヒーの試飲もできます。

日時：12月16日（水）～18日（金）10:00～17:00
会場：あんしんフーズ「た・ま」 TEL 046-272-2851
※大和市南林間2-2-20（南林間駅前郵便局前）
主催：チームピースチャレンジャー
<http://peace3hse.com>
問合せ：TEL 080-3529-5135（蔵田）

中央ろうきん助成プログラム

市民活動の芽を最長4年間サポート！

「ひとづくり・まちづくり・くらしづくり」の3分野の活動を助成します。スタート助成では上限年間30万円で、活動の定着まで最長3年の助成が可能。その後、ステップアップ助成（年50～100万円）を加えれば、最長4年間サポート。聞き取りはあってもプレゼンはなく、気軽に申し込みます。

募集期間：2016年1月4日（月）～1月14日（木）必着
対象期間：2016年6月1日～翌年5月31日に行われる活動
対象団体：関東1都7県を主たる活動の場としている団体で設立から5年未満、支出規模500万円未満の団体
問合せ先：中央ろうきん社会貢献基金 TEL 0120-86-6956

「センター」の
ある日ある時

11月13日（金）／曇り時々 晴れ



センター建物横の大きなプランターに、大和市肢体不自由児者父母の会の丸山さんが、パンジー・ビオラ・ヘデラを植えてくださいました。とても綺麗です。一週間後には隣のプランターにチューリップも。カックオーフェスタではテントの設営から、翌日の片付けまで参加してくださいました。春には球根からどんな花が咲くのでしょうか。とても楽しみです。

